

5GHzワイヤレスLAN (無線LAN)について

はじめに

このマニュアルは、パソコンで5GHzワイヤレスLAN機能を使用する方法について説明しています。

2002年 4月 初版

本機能を使用する前に、必ずこのマニュアルと本機に添付の『はじめにお読みください』をお読みください。

このマニュアルは、必要なときに参照できるよう、お手元に保管してください。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版

ご注意

本製品には、5GHz帯小電力データ通信システムが内蔵されています。本製品に内蔵されている無線設備は、5GHz帯域(5.15GHz ~ 5.25GHz)を使用します。

本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備です。

分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また、本製品は日本国以外ではご使用になれません。

本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を下回っています。

自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因となる場合があります。

一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります(本製品の電源を入 / 切することで影響の原因になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。

- ・ 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
- ・ 影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
- ・ 電話機やテレビ、ラジオの干渉について経験のある技術者に相談してください。

トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。

詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。

他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行ってください。さらに、前記処置を行っても影響が軽減されないときは、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。

NEC 121コンタクトセンター
(フリーコール)0120-977-121

本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信容量が異なります。

本製品は、暗号キー(Shared Keys)を設定することにより、無線区間での漏洩・傍受を防ぐことが可能です。

本製品のセキュリティ向上のため、暗号キー(Shared Keys)を定期的に変更されることをお勧めします。

電波法令により、5GHzワイヤレスLAN機能の屋外使用は禁止されています。5GHzワイヤレスLAN機能は屋内のみご使用ください。

Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bluetooth™はその商標権者が所有しており、NECはライセンスに基づき使用しております。

Intel、インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他、このマニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。



安全にお使いいただくために

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定されること、および、物的損害のみの発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。

 感電注意	感電の可能性が想定されることを示します。	 けが注意	けがを負う可能性が想定されることを示します。
---	----------------------	---	------------------------

使用上の注意

⚠警告



感電注意

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品をペースメーカー装着部から22cm以上離してご使用ください。

満員電車の中など、人と人とが近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るかワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。



けが注意

本製品の電波出力は、たとえば携帯電話などに比べて低く抑えられており、医療機器に与える影響はきわめて少ないものですが、使用に際しては各医療機関の指示に従って下さい。特に医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るかワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るかワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがありますので、機内では本製品の電源を切るかワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。

⚠注意



感電注意



けが注意

補聴器を装着されている方は、本製品のご使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。

目次

PART

1

安全にお使いいただくために 7

5GHz ワイヤレスLAN とは 11

5GHz ワイヤレスLAN 機能 12

5GHz ワイヤレスLAN 機能でできること 12

5GHz ワイヤレスLAN 機能使用上の注意 13

5GHz ワイヤレスLAN 製品との接続 13

5GHz ワイヤレスLAN 機能のオン / オフ 15

PART

2

5GHz ワイヤレスLAN を使う(Windows XP の場合) . 17

ドライバのインストール 18

インストール方法 18

インストールの確認 20

5GHz ワイヤレスLAN の設定を行う 22

PART

3

5GHz ワイヤレスLAN を使う(Windows 2000 の場合) . 27

ドライバのインストール 28

インストール方法 28

インストールの確認 30

Intel® PROSet ユーティリティのインストール 32

Intel® PROSet ユーティリティ 37

Intel® PROSet ユーティリティを起動する 37

Intel® PROSet ユーティリティを終了する 37

5GHz ワイヤレスLAN の設定を行う 38

ネットワークの設定 45

PART

4

Intel® PROSet 47

Intel® PROSet ユーティリティ 48

「General」タブ 48

「Settings」タブ 49

「Mobility」タブ 51

「Network Driver」タブ 52

「Statistics」タブ 52

「Diagnostics」タブ 53

トラブル解決Q & A 55

トラブル解決Q & A 56

通信ができない場合 56

通信がとぎれる場合、または通信速度が遅い場合 57

「ネットワークコンピュータ」で相手のパソコンが表示されない場合 . 58

「ネットワークコンピュータ」上の相手パソコンのアイコンをダブル
クリックしても内容が表示されない場合 58

接続しているアクセスポイントがいつの間にか切断された 59

付録 61

Intel® PROSet ユーティリティの削除(アンインストール) 62

仕様一覧 63

5GHzワイヤレスLAN機能部仕様 63

P A R T

1

5GHzワイヤレスLANとは

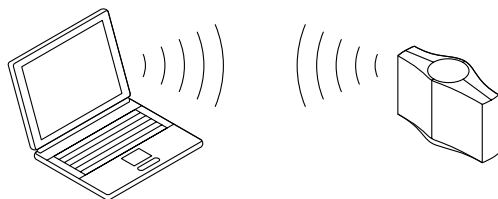
5GHzワイヤレスLANの概要について説明しています。

5GHzワイヤレスLAN機能

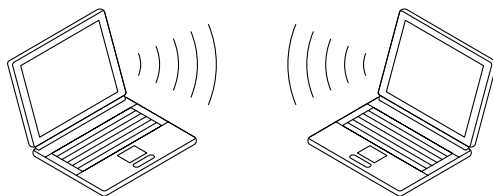
5GHzワイヤレスLAN機能でできること

本機の5GHzワイヤレスLAN機能を使用することで、次のようなことができます。

5GHzワイヤレスLAN対応周辺機器(親機)とのワイヤレス接続
本機と5GHzワイヤレスLANに対応した別売の周辺機器(親機)を使用すると、ケーブルで接続せずにLANを利用することができます。



他の5GHzワイヤレスLAN対応パソコンとのワイヤレス通信
本機と5GHzワイヤレスLANに対応した他のパソコンを使用すると、ケーブル接続やフロッピーディスクなどの媒体を使用せずに、ファイルのコピーなどを行うことができます。



5GHzワイヤレスLAN機能使用上の注意

- ・通信速度・通信距離は、ワイヤレスLAN対応機器や電波環境・障害物・設置環境などの周囲条件によって異なります。
- ・電波の性質上、通信距離が離れるにしたがって通信速度が低下する傾向があります。より快適にお使いいただくために、ワイヤレスLAN対応機器同士は近い距離で使用することをおすすめします。
- ・5GHzワイヤレスLAN機能を使用したネットワークへの接続には、別売の5GHz無線LANアクセスポイントなどが必要です。
- ・医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るかワイヤレスLAN機能をオフにしてください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るかワイヤレス通信機能をオフにしてください。
ワイヤレス通信機能をオフにする場合は、BIOSセットアップユーティリティで「詳細(Advanced)」の「ワイヤレスデバイス(Wireless Device)」を「使用しない(Disabled)」に設定してください(p.16)。または、【Fn】+【F2】を押して、ワイヤレス通信機能をオフにしてください。ワイヤレス通信機能のオン/オフは、本体のワイヤレスランプで確認することができます。
- ・電波法令により、5GHzワイヤレスLANの屋外の使用は禁止されております。5GHzワイヤレスLAN機能は屋内のみでご利用ください。
- ・本製品は日本国以外ではご使用になれません。

5GHzワイヤレスLAN製品との接続

本製品と接続できる製品は、以下の通りです(2002年3月現在)

5GHz無線LANアクセスポイント

Intel® PRO/Wireless 5000 LAN Access Point

5GHzワイヤレスLAN周辺機器

- ・ Intel® PRO/Wireless 5000 LAN CardBus Adapter
- ・ Intel® PRO/Wireless 5000 LAN PCI Adapter

5GHzワイヤレスLANモデル

2002 年3 月出荷のVersaPro の5GHz ワイヤレスLAN モデル

インテル製品に関する情報は、インテルのホームページをご覧ください。

<http://www.intel.co.jp/>

(製品とサービス テレコミュニケーション及びワイヤレス)

5GHzワイヤレスLAN機能のオン/オフ

5GHzワイヤレスLAN機能のオン/オフを行うには、以下の4種類の方法があります。

✓ チェック!!

他の機器に影響をあたえる場合やワイヤレス通信機能を使用しない場合は、ワイヤレス通信機能をオフにすることをおすすめします。

「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウで切り替える
(Windows XPの場合)

以下の手順で5GHzワイヤレスLAN機能のみのオン/オフができます。

オフにする場合

「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウで「無効にする」ボタンをクリックすると、5GHzワイヤレスLAN機能がオフになります。

オンにする場合

1 「スタート」ボタン 「接続」 「ワイヤレスネットワーク接続」をクリックする

「Intel®PROSet」で切り替える(Windows 2000の場合)

「Intel(R) PROSet ユーティリティ」ウィンドウの「Intel(R) PRO/Wiress 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」を選択し、ウィンドウ右側の「Settings」タブの「Transmitter Seate:」欄に現在の状態が表示されます。

- ・「Enabled」:オンの状態です。オフにしたい場合は「Disable Radio」ボタンをクリックしてください。
- ・「Disabled」:オフの状態です。オンにしたい場合は「Enable Radio」ボタンをクリックしてください。

ファンクションキーで切り替える

【Fn】+【F2】を押して5GHzワイヤレスLAN機能、Bluetooth™機能を含むワイヤレス通信機能全体のオン / オフが切り替わります。

参照 ワイヤレスランプの位置について 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「各部の名称」

ファンクションキーで設定したオン / オフ状態は、電源を切った後も保存されます。

✓チェック!!

ファンクションキー(ワイヤレス通信機能全体)のオン / オフは、ワイヤレスランプで確認することができます。

BIOSセットアップユーティリティで切り替える

ワイヤレス通信機能全体のオン / オフはBIOSセットアップメニューでも設定できます。

- 1 本機の電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を1秒おきに数回押す

✓チェック!!

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、【F2】を押す間隔を変えてください。

参照 『活用ガイド ハードウェア編』PART3の「BIOSセットアップユーティリティ」

- 2 「詳細(Advanced)」の「ワイヤレスデバイス(Wireless Device)」を使用する(Enabled)、または「使用しない(Disabled)」に設定する
- 3 【F10】を押す
「セットアップ確認」画面が表示されます。
- 4 「はい」が選択されていることを確認して【Enter】を押す
Windowsが再起動します。

BIOSメニューでのワイヤレス通信機能全体のオン / オフは、ワイヤレスランプで確認することができます。

2

5GHzワイヤレスLANを使う (Windows XPの場合)

Windows XPで5GHzワイヤレスLANを使うには、ドライバのインストールが必要です。ここでは、ドライバのインストール方法についてOS標準ユーティリティの使い方を説明しています。

Windows XPでは、OS標準ユーティリティを使い、5GHzワイヤレスLANの設定を行います。

Windows 2000をお使いの場合は、PART3をご覧ください。

ドライバのインストール

ワイヤレスLAN機能を使うにはドライバのインストールが必要です。

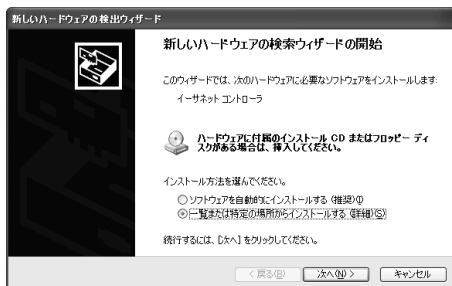
✓チェック!!

- 以下の操作を行う前に、Windowsのセットアップが終了している必要があります。Windowsのセットアップについては、『はじめにお読みください』をご覧ください。
- 一度ドライバのインストールを行えば、次回以降ワイヤレスLAN機能を使うときにこの操作は必要ありません。
- アプリケーションのインストール状態によっては、ドライバのインストール中に数分間操作待ちが必要な場合があります。ドライバのインストールは、アプリケーションが常駐していない状態にしてから行うことをおすすめします。
- ここでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。CD-ROMドライブ以外のドライブをお使いの方は、「CD-ROMドライブ」をご使用のドライブに読み替えてください。

インストール方法

1 本機を起動する

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが表示されます。



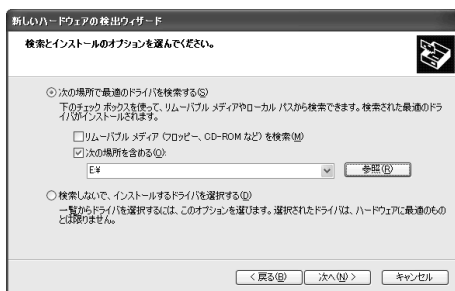
- ### 2 ワイヤレスランプ (●) が点灯していることを確認する
- 点灯していない場合は、【Fn】+【F2】を押してランプを点灯させてください (p.16)

3 添付の『ワイヤレスLAN(5GHz)ドライバ・ユーティリティ CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットする

✓チェック!!

「Intel Product Information」ウィンドウが表示された場合は、をクリックして、画面を閉じてください。

- 4 「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする
「検索とインストールのオプションを選んでください。」と表示されます。



- 5 「次の場所で最適なドライバを検索する」のをクリックしてにし、「次の場所を含める」のをクリックしてにする

✓チェック!!

「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索」がになっている場合は、必ずをクリックしてにしてください。

- 6 次のように入力する
<CD-ROMドライブのドライブ名> : ¥

- 7 「次へ」ボタンをクリックする
「ドライバファイルの検索」が表示されます。

- 8 「次へ」ボタンをクリックする

✔ チェック!!

「ハードウェアのインストール」ウィンドウが表示された場合は、「続行」ボタンをクリックしてください。

9 「Found New Hardware Wizard」ウィンドウで「次へ」ボタンをクリックする

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。

10 「完了」ボタンをクリックする

11 Windowsを再起動する

これでドライバのインストールは完了です。続けて次の「インストールの確認」に進んでください。

インストールの確認

ドライバが正常にインストールされたかどうか、次の手順で確認してください。

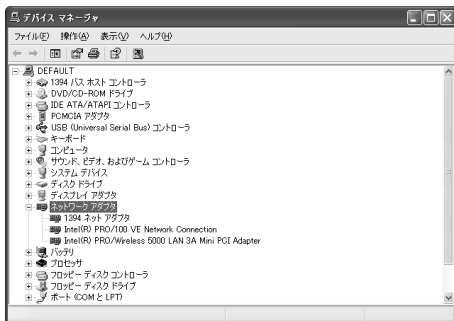
1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「パフォーマンスとメンテナンス」 「システム」をクリックする

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 以下の操作を行う

「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックする

- 3 「ネットワークアダプタ」の左の \square をクリックし、「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」が正常に追加されていることを確認する



✓ チェック!!

- ・ 「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」の左側に \square や \times が表示されている場合は、ドライバのインストールが正常に完了していません。

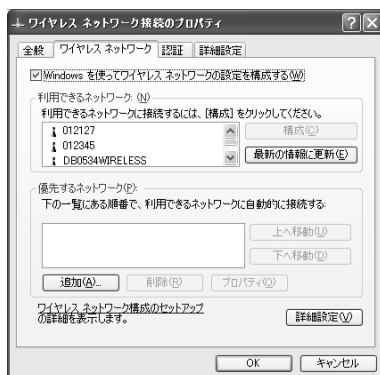
このような場合は、「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。その後「ドライバのインストール」の手順にしたがって、ドライバをインストールしてください。

5GHzワイヤレスLANの設定を行う

以下の操作を行う前に、Windowsのセットアップを終了している必要があります。

Windowsのセットアップについては、『はじめにお読みください』をご覧ください。

- 1 ワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認する
点灯していない場合は、【Fn】+【F2】を押してランプを点灯させてください。(p.16)。
- 2 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「アクセサリ」 「通信」 「ネットワーク接続」をクリックする
「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ワイヤレスネットワーク接続(Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN...)」を右クリックして、プロパティをクリックする
「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックする

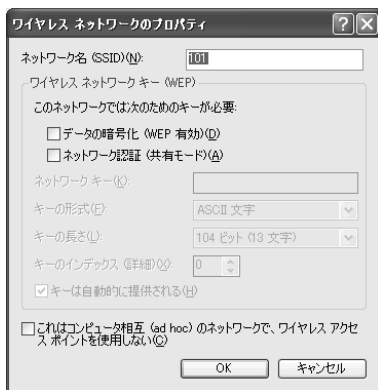


✓チェック!!

アクセスポイントが利用できるネットワークの一覧に表示されない場合は、一度アクセスポイントの電源をオフにし、再度電源をオンにしてから「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。

5 次の手順を行う

- ・無線LANアクセスポイントと接続する場合
「利用できるネットワーク」欄から親機を選び、「構成」ボタンをクリックする
 - ・ピアツーピア(Ad Hoc)で接続する場合
「追加」ボタンをクリックする
- 「ワイヤレス ネットワークのプロパティ」ウィンドウが表示されます。



6 ピアツーピア(Ad Hoc)で接続する場合は、「ネットワーク名」欄に、ネットワーク名を入力する

7 ピアツーピア(Ad Hoc)で接続する場合は、「これはコンピュータ相互(ad hoc)のネットワークで、ワイヤレスアクセスポイントを使用しない」の□をクリックして☑にする

無線LANアクセスポイントとの接続の際はこの手順は必要ありません。

✓ チェック!!

- ここで入力したネットワーク名が接続相手に表示されます。ネットワーク名は通信相手と同じ名前にする必要があります。
- 「利用できるネットワーク名」欄に接続するネットワーク名が表示されない場合は、「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。それでもネットワーク名が表示されない場合は、「追加」ボタンをクリックしてネットワーク名を入力してください。

8 セキュリティの設定を行う

セキュリティの設定を行うことで、無線ネットワークの外部からの不正なアクセスを防止することができます。

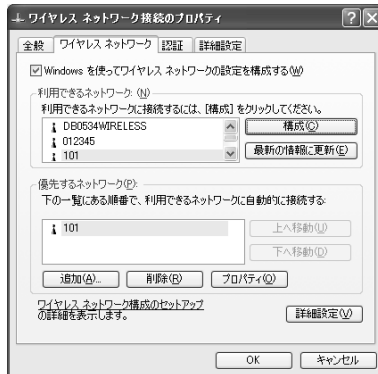
セキュリティの設定を行わない場合は、このあと、手順9に進んでください。

セキュリティの設定を行う場合、親機で暗号キーが設定されている場合は、「ネットワークキー」に暗号キーを入力してください。

また、パソコン同士で接続する場合は、両方のピアツーピア(Ad Hoc)で同じネットワークキーを設定してください。

9 「OK」ボタンをクリックする


「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウの「優先するネットワーク」に選択した機器が追加されます。



- 10** 「OK」ボタンをクリックする
しばらくすると、画面右下の通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」と表示されます。



接続の確認

画面右下の通知領域にあるをダブルクリックすると、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウで「シグナルの強さ」で電波の強さを確認できます。



また、接続している親機(相手のパソコン)は、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウの「プロパティ」ボタンをクリックして表示される「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウの「優先するネットワーク」の🔑で確認できます。



5GHzワイヤレスLAN機能を停止する

一時的に5GHzワイヤレスLAN機能のみを使用しないようにするには、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウで「無効にする」ボタンをクリックしてください(p.15)

5GHzワイヤレスLANの設定について

詳細については、Windowsのヘルプ(ヘルプとサポートセンター)をご覧ください。

3

5GHzワイヤレスLANを使う (Windows 2000の場合)

Windows 2000で5GHzワイヤレスLANを使う方法について説明しています。

Windows 2000で5GHzワイヤレスLANを使うには、ドライバとユーティリティのインストールが必要です。

Windows XPをお使いの場合は、PART2をご覧ください。

ドライバのインストール

ワイヤレスLAN機能を使うにはドライバのインストールが必要です。

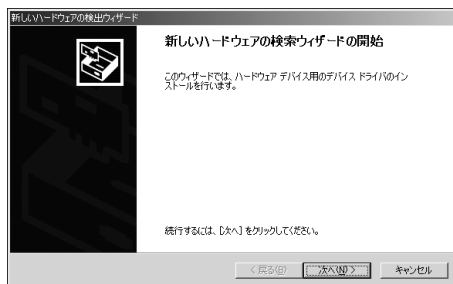
✓チェック!!

- ・以下の操作を行う前に、Windowsのセットアップが終了している必要があります。Windowsのセットアップについては、『はじめにお読みください』をご覧ください。
- ・一度ドライバのインストールを行えば、次回以降ワイヤレスLAN機能を使うときにこの操作は必要ありません。
- ・アプリケーションのインストール状態によっては、ドライバのインストール中に数分間操作待ちが必要な場合があります。ドライバのインストールは、アプリケーションが常駐していない状態にしてから行うことをおすすめします。
- ・ここでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。CD-ROMドライブ以外のドライブをお使いの方は、「CD-ROMドライブ」をご使用のドライブに読み替えてください。

インストール方法

1 本機を起動する

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが表示されます。



- ### 2 ワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認する
- 点灯していない場合は、【Fn】+【F2】を押してランプを点灯させてください(p.16)

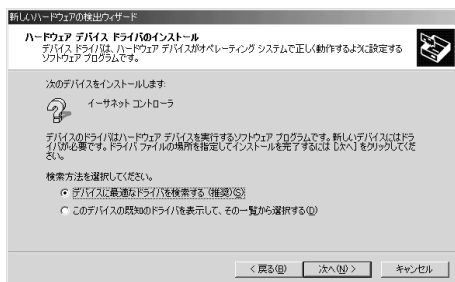
3 添付の『ワイヤレスLAN(5GHz)ドライバ・ユーティリティ CD-ROM』をCD-ROMドライブにセットする

✓チェック!!

「Intel Product Information」ウィンドウが表示された場合は、をクリックして、画面を閉じてください。

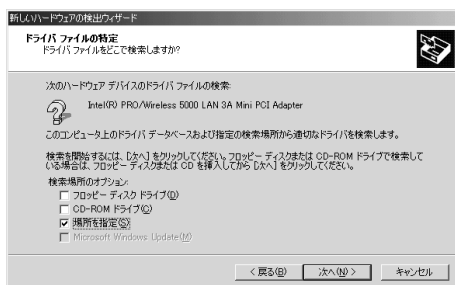
4 「次へ」ボタンをクリックする

「ハードウェアデバイスドライバのインストール」と表示されます。



5 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする

「ドライバファイルの特定」と表示されます。



✓チェック!!

「CD-ROMドライブ」がになっている場合は、必ずをクリックしてにしてください。

6 「場所を指定」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが表示されます。

7 次のように入力する

<CD-ROMドライブのドライブ名> : ¥

8 「OK」ボタンをクリックする

「ドライバファイルの検索」が表示されます。

9 「次へ」ボタンをクリックする

チェック!!

「デジタル署名が見つかりませんでした」ウィンドウが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

10 「Found New Hardware Wizard」ウィンドウで「次へ」ボタンをクリックする

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ウィンドウが表示されません。

11 「完了」ボタンをクリックする

12 Windowsを再起動する

これでドライバのインストールは完了です。続けて次の「インストールの確認」に進んでください。

インストールの確認

ドライバが正常にインストールされたかどうか、次の手順で確認してください。

1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックする

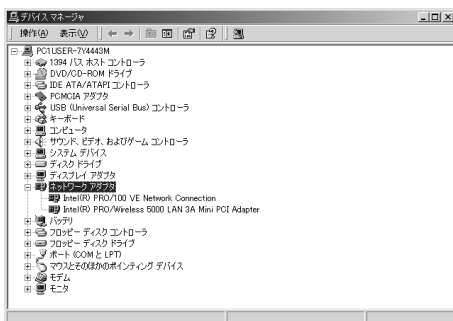
2 「システム」アイコンをダブルクリックする

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3 以下の操作を行う

「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックする

4 「ネットワークアダプタ」の左の \oplus をクリックし、「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」が正常に追加されていることを確認する



チェック!!

- ・「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」の左側に **!** や **X** が表示されている場合は、ドライバのインストールが正常に完了していません。

このような場合は、「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。「ドライバ」タブをクリックして「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。その後「ドライバのインストール」の手順にしたがって、ドライバをインストールしてください。

Intel® PROSet ユーティリティのインストール

以下の手順でIntel® PROSet ユーティリティをインストールしてください。

✓チェック!!

一度ユーティリティのインストールを行えば、次回以降ワイヤレスLAN機能を使うときにはこの操作は必要ありません。

- 1 「ワイヤレスLAN(5GHz)ドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
しばらくすると、「Intel Product Information」ウインドウが表示されます。



✓チェック!!

「Intel Product Information」ウインドウが表示されない場合は、「スタート」ボタン「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」欄に次のように入力して「OK」ボタンをクリックしてください。

<CD-ROMドライブのドライブ名>: ¥autorun.exe

- 2 「Install Drivers and Utilities」ボタンをクリックする
「Intel(R) PRO Intelligent Installer」ウィンドウが表示されます。



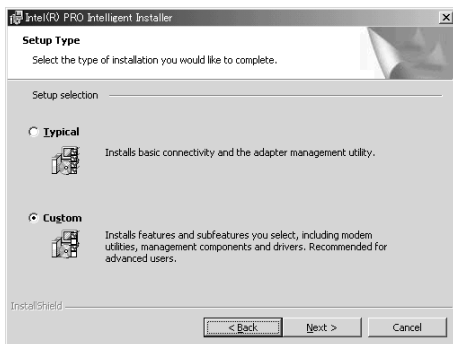
- 3 「Next」ボタンをクリックする
「License Agreement(使用許諾契約書)」と表示されます。



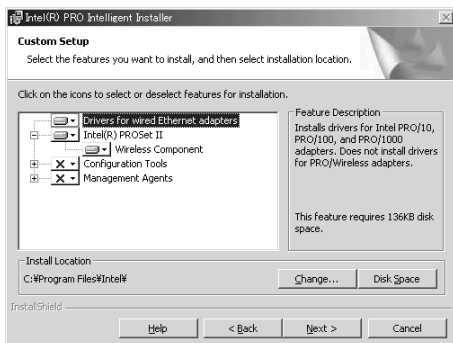
日本語訳は、「<CD-ROMドライブのドライブ名>:\¥license.txt」をご覧ください。



- 4 契約に同意のうえ、「I accept the terms in the license agreement」の○をクリックして●にし、「Next」ボタンをクリックする

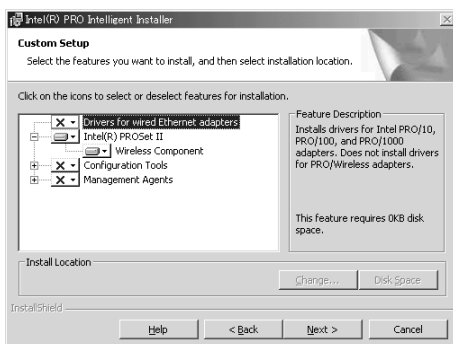
「Setup Type」と表示されます。




- 5 「Custom」の○をクリックして●にし、「Next」ボタンをクリックする
「Custom Setup」と表示されます。



- 6** 「Drivers for wired Ethernet adapters」の  をクリックし、「Do not install this feature」を選択する
「Drivers for wired Ethernet adapters」のアイコンが  になります。
次の画面のようにになっていることを確認してください。



- 7** 「Next」ボタンをクリックする
「Ready to Install the Program」と表示されます。
- 8** 「Install」ボタンをクリックする
ユーティリティのインストールを開始します。
完了すると、「InstallShield Wizard Completed」と表示されます。

 **チェック!!**

「デジタル署名が見つかりませんでした」ウィンドウが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

- 9** 「Finish」ボタンをクリックする
インストール結果が表示されます。
- 10** 「OK」ボタンをクリックする
「Intel Product Information」ウインドウに戻ります。
- 11** 「Exit」ボタンをクリックする
これでユーティリティのインストールは完了です。

Intel® PROSet ユーティリティの削除(アンインストール)の方法については、PART6「Intel® PROSet ユーティリティの削除(アンインストール)」(p.62)をご覧ください。

Intel® PROSet ユーティリティ



Intel® PROSet ユーティリティは、5GHzワイヤレスLANの各種設定を行ったり、5GHzワイヤレスLAN環境の信号品質を監視することができるプログラムです。

参照 Intel® PROSet ユーティリティで確認できる項目 PART4「Intel® PROSet (p.47)



Intel® PROSet ユーティリティを起動する

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックし、「Intel® PROSet 」アイコンをダブルクリックする

✓チェック!!

すでにインジケータ領域(タスクトレイ)にがある場合は、をクリックしてIntel® PROSet ユーティリティを起動することもできます。




Intel® PROSet ユーティリティを終了する

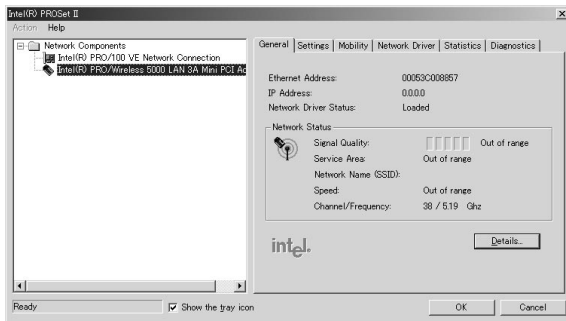
- 1 「Intel(R) PROSet ユーティリティ」ウィンドウが表示されている場合は画面右上のまたは「Cancel」ボタンをクリックする
「Intel(R) PROSet ユーティリティ」ウィンドウが閉じます。
- 2 インジケータ領域(タスクトレイ)のを右クリックして、「Exit」をクリックする

✓チェック!!

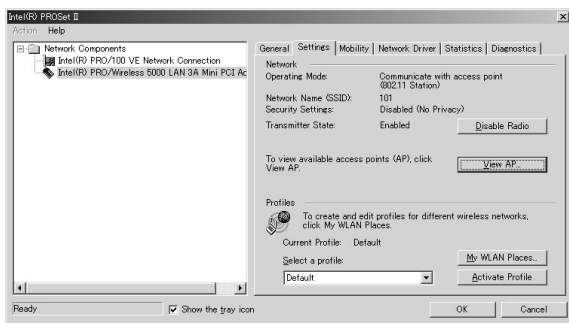
タスクトレイからのアイコンが消えますが、通信状態は保持されます。

5GHzワイヤレスLANの設定を行う

- 1 ワイヤレスランプ () が点灯していることを確認する
点灯していない場合は、【Fn】+【F2】を押してランプを点灯させてください。(p.16)
- 2 インジケータ領域 (タスクトレイ) の  をクリックする
インジケータ領域 (タスクトレイ) に  が表示されていない場合は、「スタート」ボタン 「コントロールパネル」をクリックし、「Intel(R) PROSet」アイコンをダブルクリックしてください。
「Intel(R) PROSet」ウィンドウが表示されます。
- 3 「Network Components」フォルダの下にある「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」を選択をクリックする
画面右上にタブが表示され、設定が行えるようになります。



4 「Settings」タブをクリックする

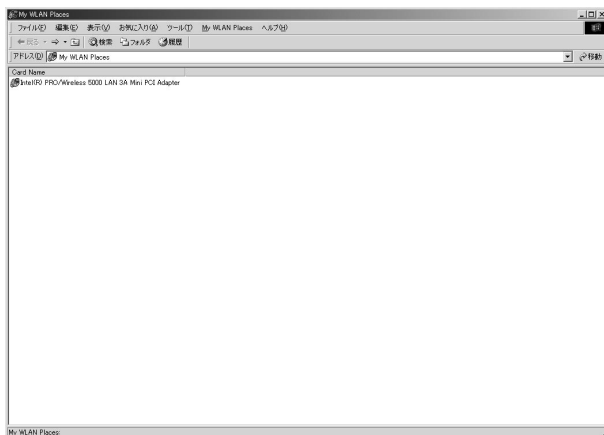


✓ チェック!!

「Settings」タブの「Transmitter Stage:」欄の設定が「Enabled」になっているか確認してください。

5 「My WLAN Places...」のボタンをクリックする

「My WLAN Places」ウィンドウが表示されます。

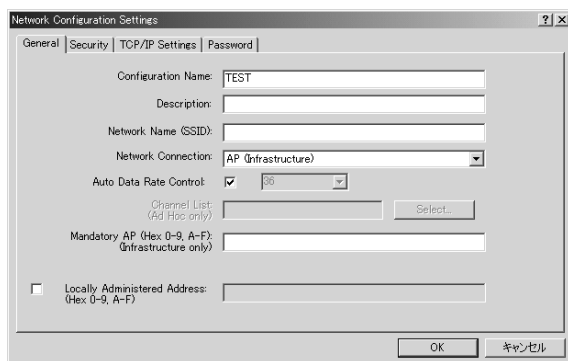


6 「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN 3A Mini PCI Adapter」をダブルクリックし、表示された中から「Add New WLAN Profile」をダブルクリックし、「General」タブをクリックする

「Network Configuration Settings」ウィンドウが表示されます。

新しくProfileを追加する場合は「Add New WLAN Profile」アイコンをダブルクリックします。すでに作成したProfileを変更する場合は変更したいProfile Nameをダブルクリックしてください。

7 「Configuration Name」欄にプロファイル名を入力する ここでは例としてTESTと入力しています。



プロファイル名に指定はありません。複数の設定を使い分ける場合などに見分けやすい名前にすることをお勧めします。

また、「Description:」欄には、この設定の説明を入力することができます。

8 「Network Name:」欄にネットワーク名を入力する

ネットワーク名に特に指定はありませんが、接続相手のネットワーク名も同じ設定にする必要があります。

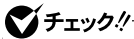
9 接続方法の設定を行う

無線LANアクセスポイントと接続する場合

- ・「Network Connection:」欄の▼をクリックして「AP (Infrastructure)」を選択する。

ピアツーピア(Ad Hoc)で接続する場合

- ・「Network Connection:」欄の▼をクリックして「Ad Hoc」を選択する。
- ・使用するチャンネルを設定する。「Channel List:」欄の右側にある「Select」ボタンをクリックし、表示される4つのチャンネル(34, 38, 42, 46)の中から使用するチャンネルを選択して「OK」ボタンをクリックする。「Channel List:」欄に選択したチャンネルが表示されます。



チェック!!

接続相手のチャンネルも同じ設定にする必要があります。

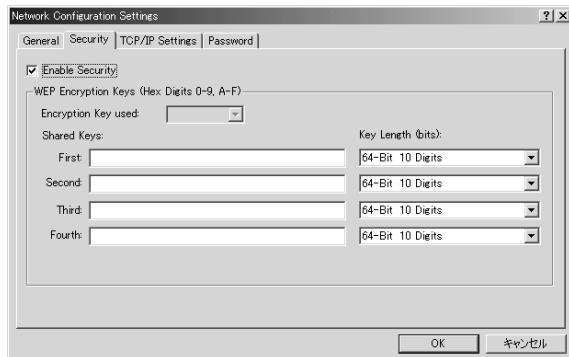
10 セキュリティの設定を行う

セキュリティの設定を行う場合

暗号キー(Shared Keys)を設定する

「Security」タブをクリックし、「Enable Security」のをクリックして、にする。

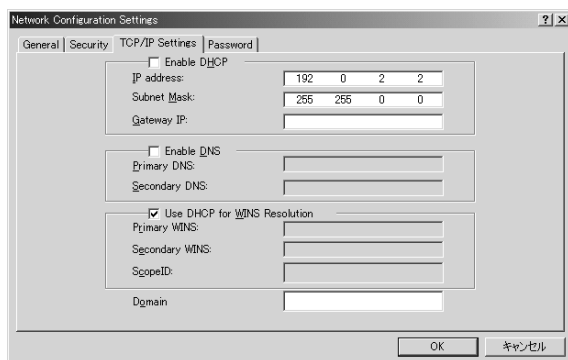
「Key Length (bits):」欄の▼をクリックして、「64-Bit 10 Digits」または「128-Bit 26 Digits」を選択して「Shared Keys:」欄に暗号キー(Shared Keys)を入力します。



- ・「64-Bit 10 Digits」を選択した場合は、16進数で10桁の暗号キー (Shared Keys)が使用できます。
- ・「128-Bit 26 Digits」を選択した場合は、16進数で26桁の暗号キー (Shared Keys)が使用できます。
- ・暗号キー (Shared Keys)は4種類設定でき「Encryption Key used: 」で選択します。通信相手と同じキー (通信相手と同じ欄に同じ暗号キー (Shared Keys)を入力します)を使用してください。
- ・セキュリティの設定を行うことで、無線ネットワークの外部からの不正なアクセスを防止することができます。

セキュリティの設定を行わない場合
手順13に進んでください。

11 ネットワークの設定を行う



アクセスポイントが有線LANに接続されている場合
設定する値については、ネットワーク管理者にご確認ください。

アクセスポイントが有線LANに接続されていない場合、またはピアツーピア (Ad-Hoc)の場合

「TCP/IP Settings」タブをクリックし「Enable DHCP」のをクリックしてにします。

「IP address: 」 「Subnet Mask: 」を入力します。

ここでは例として、IP addressに「192.0.2.2 」 subnet Maskに「255.255.0.0」と入力しています。

IPアドレスとは、ネットワークを使用するときに必要なパソコンの識別番号です。ここでの設定は5GHzワイヤレスLANを使用してデータのやりとりを行うためのもので、ダイヤルアップ接続(モデムを使用したインターネット接続)で設定するIPアドレスとは異なります。そのため、すでに設定したダイヤルアップ接続の設定を書き換えることにはなりません。

IPアドレス、サブネットマスクに特に番号の指定はありませんが、今回は下記のように設定してください。

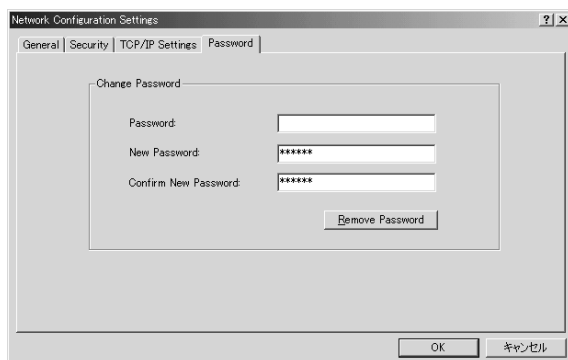
- ・ IPアドレス:192.0.2.2
- ・ サブネットマスク:255.255.0.0

もし、接続するネットワークで上記のIPアドレスを使用している場合は、「192.0.2.3」など「192.0.2.*」(*は1 ~ 253)の番号で、使用中のIPアドレスと重ならない番号を設定してください。

12 パスワードの設定を行う

ここで設定するパスワードは、作成したProfileの設定を保護するためのものです。パスワードの設定を行わない場合は、手順13に進んでください。

「Password」タブをクリックし、「New Password:」欄にパスワードを入力し、確認のため「Confirm New Password:」欄に同じパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。



- ・パスワードを解除したい場合は、「Password:」欄に設定したパスワードを入力し、「Remove Password」ボタンをクリックして「OK」ボタンをクリックします。
- ・パスワードを設定すると、これ以降、Profileの変更する際にパスワードの入力が必要になります。

✓チェック!!

パスワードを忘れた場合は、そのプロファイルを削除し、新しいプロファイルを作成する必要があります。

13 「OK」ボタンをクリックする

「Network Configuration Setting」ウィンドウが閉じます。

「Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN Cardbus Adapter」ウィンドウが表示されますので で閉じてください。

14 「Intel(R) PROSet」ウィンドウの「Settings」タブにある「Select a Profile」の をクリックし、手順6で入力したプロファイル名を選択し、「Activate Profile」ボタンをクリックする 設定が有効になり、メッセージが表示されます。

15 「OK」ボタンをクリックする

16 「Cancel」ボタンをクリックする

接続の確認

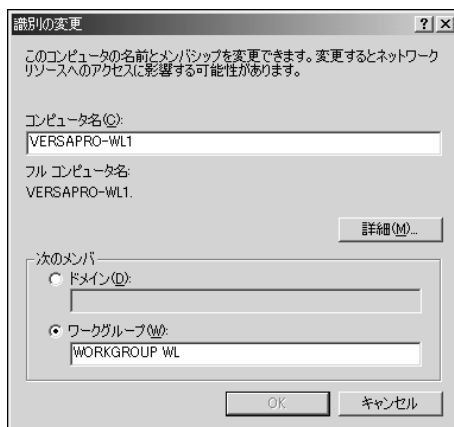
「Intel® PROSet ユーティリティ」で確認できます(「General」タブの「Network Status」の「Operation State:またはService Area:(p.49))

ネットワークの設定

対象の機器との接続準備ができれば、続いてネットワークへの接続の設定を行います。

以下の設定は、ワイヤレスLANネットワークに接続するすべてのパソコンで必要です。

- 1 デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ネットワークID」タブをクリックして、「プロパティ」ボタンをクリックする
「識別の変更」ウィンドウが表示されます。
- 3 「コンピュータ名」と「ワークグループ」を入力する
ここでは、「コンピュータ名」に「VERSAPRO-WL1」、「ワークグループ」に「WORKGROUP WL」と入力しています。



- ・「コンピュータ名」は接続されたネットワークのグループ内で識別できるように、他のパソコンとは違う名前にしてください。
- ・ワークグループ名は、グループ内で共通の名前にしてください。

- 4** 「OK」ボタンをクリックする
「*****へようこそ」ウィンドウ(*****は入力したワークグループ名)が表示されます。
- 5** 「OK」ボタンをクリックする
「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください」のウィンドウが表示されます。
- 6** 「OK」ボタンをクリックする
- 7** 「システムのプロパティ」ウィンドウで「OK」ボタンをクリックする
- 8** 「システム設定の変更」ウィンドウが表示されるので「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

P A R T

4

Intel® PROSet

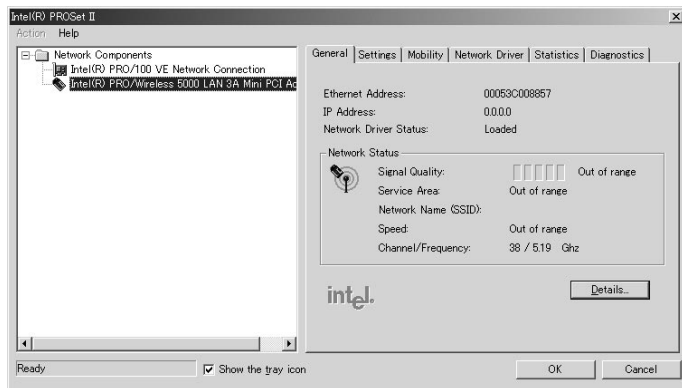
「Intel® PROSet」で、通信についてのさまざまな情報を確認できます。

Intel® PROSet

ユーティリティ

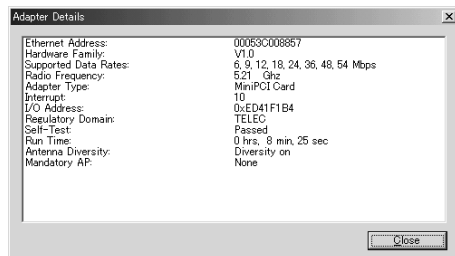
「General」タブ

各種の基本情報が表示されます。









Ethernet Address:	ネットワークアダプタ固有のMACアドレスです。
IP Address:	現在、ネットワークアダプタが使用しているIPアドレスが表示されます。
Network Driver Status:	ネットワークドライバの状態を表示します。ドライバがロードされている場合には「Loaded」と表示されます。
Network Status:	接続しているネットワークの情報が表示されます。
Show the tray Icon:	タスクトレイにアイコンを表示する/しないを切り替えます。

「Details...」ボタンをクリックすると Adapter Details ウィンドウが表示され、アダプタ情報の詳細が確認できます。

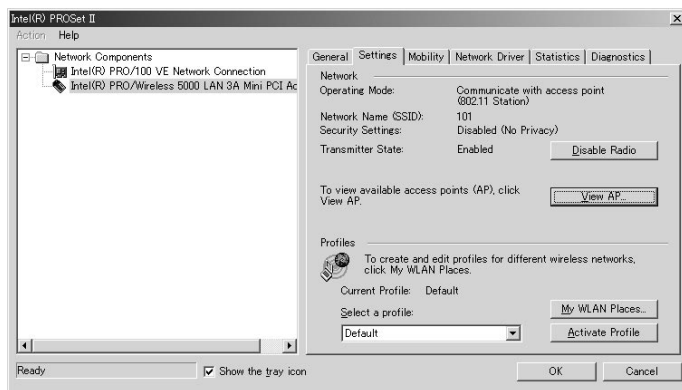


Network Status

Signal Quality:	無線の接続状態を下記の6段階で表示します。  Excellent :理想的な接続状態です。  Very Good :非常に良い接続状態です。  Good :良好な接続状態です。  Fair :良くはありませんが接続しています。  Poor :かろうじて接続しています。  Out of range:接続圏外です。
Operation State: または Service Area:	接続状態が表示されます。接続されている場合は、「Associated (または「Joined)」と表示されます。接続されていない場合は「Out of range」と表示されます。
Network Name (SSID):	無線LANのネットワーク名です。
Speed:	Mbps単位で表示されます。
Channel / Frequency:	使用している無線LANのチャンネルと周波数帯です。

「Settings」タブ

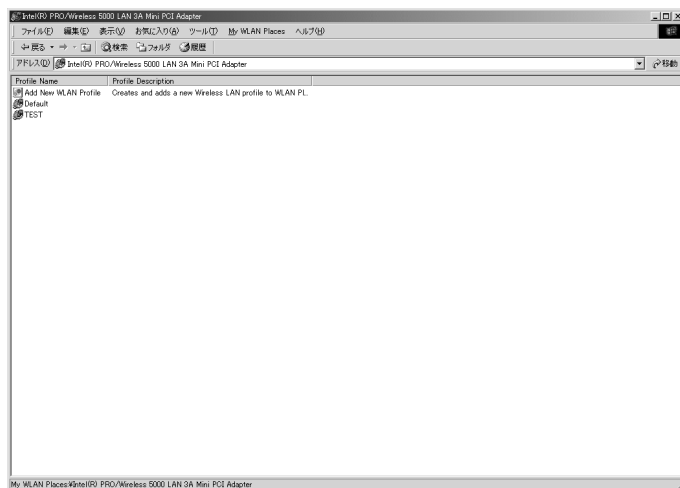
各種の設定を行うことができます。



Operating Mode:	接続の種類が表示されます。
Network Name (SSID):	無線LANのネットワーク名です。
Security Settings:	セキュリティ 暗号化 設定を確認できます。
Transmitter State:	送信設定を変更できます。「Disable Radio」を押すと無線送信を停止できます。「Enable Radio」を押すと無線送信を開始します。

「View AP...」ボタン(または「View Peers...」ボタン)をクリックすると、ウィンドウが表示され、接続可能なアクセスポイント(ピアツーピアの場合は接続可能なパソコン)が確認できます。

「My WLAN Places...」ボタンをクリックすると、「My WLAN Places」ウィンドウ p.39が表示され、使用しているデバイス名をダブルクリックすると、作成されたプロファイルの一覧が確認できます。



「Network Configuration Settings」ウィンドウ

「General」タブ(p.39)

接続設定を行います。

「Security」タブ(p.41)

親機またはピアツーピア(Ad Hoc)との接続におけるセキュリティの設定を行います。

「TCP/IP」タブ(p.42)

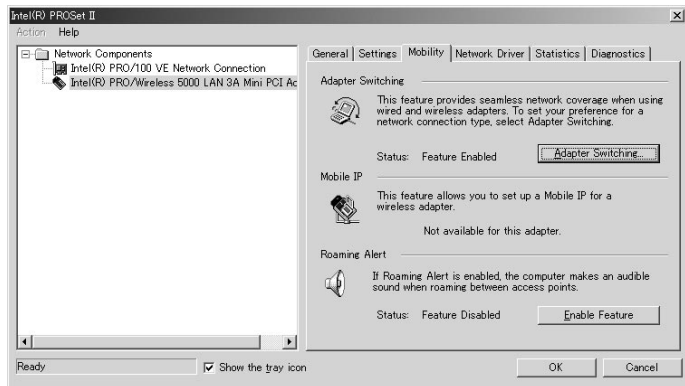
親機との接続時のTCP/IP関連の設定を行います。

「Password」タブ(p.43)

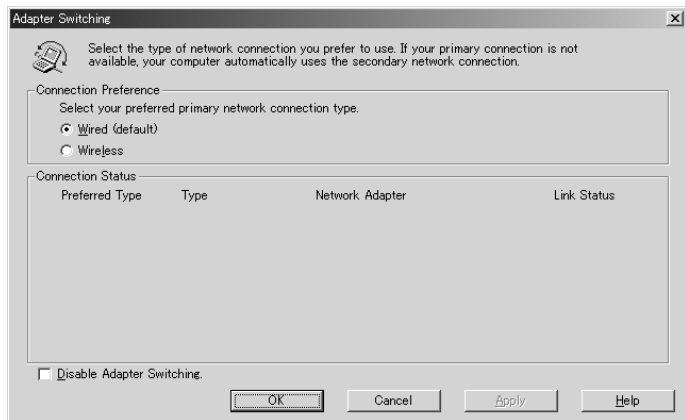
プロファイル保護のためのパスワードの設定を行います。

「Mobility」タブ

有線LANとのスイッチングの設定や、Roamingの際のアラーム音の設定などが可能です。



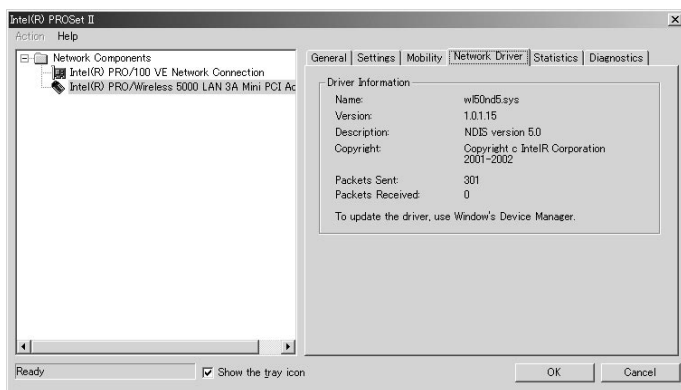
「Adapter Switching...」ボタンをクリックすると「Adapter Switching」ウィンドウが表示され、有線LANと無線LANが同一のネットワークに接続されている場合に優先順位などが設定できます。有線LAN、無線LANを別々のLANとして使用する際には「Disable Adapter Switching」のをクリックしてにしてください。



Roaming Alert:	<p>現在接続している親機から別の親機に接続が切り替わったときに音で知らせるか設定します。「Status:」欄が「Feature Enabled」の状態では音がします。「Feature Disabled」の状態では音はしません。「Status:」欄にあるボタンで設定を切り替えてください。</p>
----------------	--

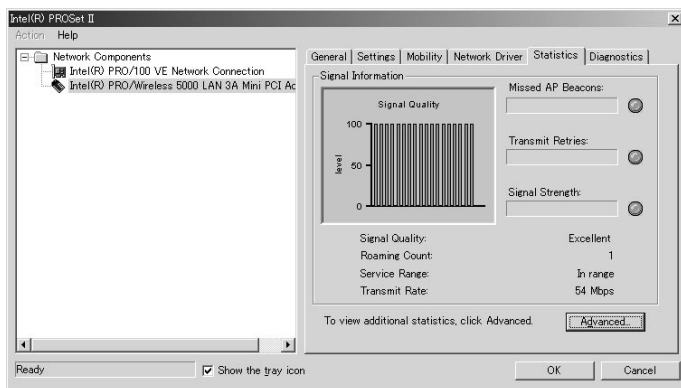
「Network Driver」タブ

LANデバイスのドライバ情報が表示されます。



「Statistics」タブ

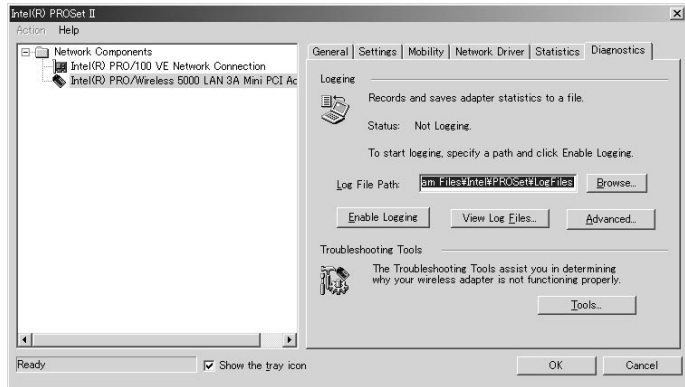
無線信号の状態をリアルタイムに表示することができます。



「Advanced...」ボタンをクリックすると、「Advanced Statistics」ウィンドウが表示され、接続情報の詳細を確認することができます。

「Diagnostics」タブ

各種診断機能や統計情報のログ設定などを行うことができます。



「Advanced...」ボタンをクリックすると、「Logging Attributes」ウィンドウが表示され、ログの詳細設定を行うことができます。

「Tools...」ボタンをクリックすると、「Troubleshooting Tools」ウィンドウが表示され、トラブルシューティング用の各種ツールを使用することができます。

5

トラブル解決Q & A

トラブルの解決方法をQ&A形式で説明しています。
この他に、NECのホームページ「121ware.com(フ
ントゥワンウェア ドットコム)」の「レスキュー」
「Q&Aサーチ」でも、トラブル発生時のサポート情報
をご提供しています。

<http://121ware.com/>

トラブル解決Q & A

通信ができない場合

次の項目を確認してください。また、「通信がとぎれる場合、または通信速度が遅い場合」(p.57)もあわせてご覧ください。

ワイヤレスランプ(●)は点灯していますか？

ワイヤレスランプ(●)が点灯しているか確認してください。

点灯していない場合はワイヤレス通信機能全体がオフになっています。ワイヤレススイッチでワイヤレス通信機能全体をオンにしてください(p.16)

「Intel(R) PROSet ユーティリティ」ウィンドウの「Settings」タブの「Transmitter State:」欄の設定が「Disabled」になっていませんか？
(Windows 2000の場合)

「Disabled」になっている場合は、「Enable Radio」ボタンを押して、「Transmitter State:」欄の設定を「Enabled」にしてください(p.49)

「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ウィンドウで「無効にする」をクリックしませんでしたか？
(Windows XPの場合)

「スタート」ボタン 「接続」 「ワイヤレスネットワーク接続」をクリックしてください。

接続したい機器の電源は入っていますか？

それぞれの機器のマニュアルをご覧になり、電源を確認してください。

ネットワーク名の設定は正しいですか？

無線LANアクセスポイントと接続する場合は、無線LANアクセスポイントのSSIDをネットワーク名に設定してください。

暗号キー(Shared Keys)を使っている場合、暗号キー(Shared Keys)の設定は正しいですか？

無線LANアクセスポイントや接続先のパソコンには、すべて同じ暗号キー(Shared Keys)を設定してください。

使用するチャンネルは正しく設定されていますか？

本機が対応しているチャンネルは、34ch(5.17GHz) 38ch(5.19GHz) 42ch(5.21GHz) 46ch(5.23GHz)です。ピアツーピア(Ad Hoc)で使用する場合は、使用するチャンネルが同じになるように設定してください。(p.41)

環境設定は正しく設定されていますか？

設定を確認し、必要に応じてもう一度設定してください。

接続したい5GHzワイヤレスLAN対応機器は正しく設定されていますか？

5GHzワイヤレスLAN対応機器の設定を確認し、必要に応じて設定を変更してください。

5GHzワイヤレスLAN機器以外と通信しようとしていませんか？

5GHzワイヤレスLAN以外とは使用する無線の周波数がことなるため使用できません。

シグナルの強さが「シグナルなし」になっていませんか？(Windows XPの場合)

ピアツーピア(Ad Hoc)で接続している場合は、設定が有効になった時点で「ワイヤレスネットワーク接続に接続しました」と表示されますが、シグナル強度が「シグナルなし」の場合は接続されていません。実際の接続はシグナル強度で確認してください。「シグナルの強さ」が、「シグナルなし」や「弱い」の場合は、電波環境を確認してください。「シグナルの強さ」が「普通」や「強い」場合はネットワーク設定を確認してください。

通信がとぎれる場合、または通信速度が遅い場合

接続したい5GHzワイヤレスLAN対応機器との距離は遠すぎませんか？

Windows XPでは「ネットワーク接続の状態」ウインドウ (p.25) Windows 2000では「Intel® PROSet (p.48 ~ 49)」を参照して、電波環境を確認してください。電波環境が悪い場合は、5GHzワイヤレスLAN対応機器までの距離を近づけてみてください。5GHzワイヤレスLAN対応機器間の距離は、機器の仕様により異なります。

複数のパソコンでネットワーク接続していませんか？

5GHzワイヤレスLAN機能で接続するパソコンの台数が増えると、1台あたりの転送速度が低下する場合があります。

「ネットワークコンピュータ」で相手のパソコンが表示されない場合

コンピュータ名は正しく設定されていますか？

接続されているパソコン内に同一のコンピュータ名が使用されている可能性があります。他のパソコンの名前とは異なるコンピュータ名を設定してください。

相手のパソコンに「Microsoftネットワーク共有サービス」が組み込まれていますか？

相手のパソコンに「Microsoftネットワーク共有サービス」が組み込まれていないと、「ネットワークコンピュータ」で相手のパソコンは表示されません。相手のパソコンに「Microsoftネットワーク共有サービス」を組み込んでください。

ネットワークに接続されていますか？

Windows起動時には、表示されるユーザー名とパスワード入力画面で、必ず必要な情報を入力して起動してください。

TCP/IPは組み込まれていますか？

TCP/IPが組み込まれているかを確認してください。

また、接続するネットワークに合わせてIPアドレスを正しく設定してください。

周囲の電波状況は適切な状態ですか？

接続する相手との距離を短くしたり、本機と相手との間の障害物を無くしてから再度接続してください。

相手のパソコンが起動した直後ではありませんか？

起動後、数分たってから確認してください。

「ネットワークコンピュータ」上の相手パソコンのアイコンをダブルクリックしても内容が表示されない場合

相手パソコンに共有しているフォルダやプリンタ等は存在していますか？

相手パソコン上で共有化したいフォルダやプリンタを「共有する」に設定してください。

接続しているアクセスポイントがいつの間にか切断された

周囲に複数のアクセスポイントが存在する場合、アクセスポイントの設定によっては電波の状況に応じて自動的に他のアクセスポイントに接続が切り替わることがあります。

他のアクセスポイントで同じネットワーク名を使用していませんか？

同じネットワーク名を使用している場合、ネットワーク名を変更してください。

P A R T

6

付録

5GHzワイヤレスLAN機能の仕様などを説明しています。

Intel® PROSet ユーティリティの削除(アンインストール)

以下の方法でIntel® PROSet ユーティリティの削除(アンインストール)ができます。

✓ チェック!!

Intel® PROSet ユーティリティを起動している場合は、終了してからアンインストールしてください。(p.37)

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリックし、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- 2 「プログラムの変更と削除」で「Intel(R) PRO Intelligent Installer」をクリックする
- 3 「削除」ボタンをクリックする
「コンピュータからIntel(R) PRO Intelligent Installerを削除しますか?」と表示されます。
- 4 「はい」ボタンをクリックする
- 5 Windowsを再起動する

仕様一覧

5GHzワイヤレスLAN機能部仕様

項目	仕様
データ転送速度	54M/48M/36M/24M/18M/12M/9M/6M (bps) (自動切替) ¹
準拠規格	IEEE802.11a(5GHzワイヤレスLAN標準プロトコル)
伝送方式	OFDM方式
伝送距離	見通し約70m(アクセスポイントとの通信時) ²
使用無線チャンネル	34ch(5.17GHz) 38ch(5.19GHz) 42ch(5.21GHz) 46ch(5.23GHz)
RF周波数帯域	5GHz帯(5.15~5.25GHz)
温湿度条件	温度:5~35 湿度:20~80%(結露無きこと)

1: IEEE802.11a規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。

2: 通信距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーション、OSなどの使用条件によって異なります。

